

2027（令和 9）年度 総合型選抜（生命工学科）の 課題解決型記述問題（事前課題）について

総合型選抜（生命工学科）の 2 次選考では、課題解決型記述問題（事前課題）を期限内に提出してもらいます。また、事前課題に関する口頭試問および個別面接をおこないます。そこでは事前課題に取り組んでもらった内容について報告（5 分程度）してもらいます。

【事前課題】

水溶液の性質を知る上で、濃度と密度は重要な情報です。

水溶液の濃度と密度がどのような関係にあるかは、実験によって確認することができます。

そこで、水溶液の濃度と密度の関係について自分なりに仮説を立て、その仮説を検証する実験を行ってください。また、実験の結果についてレポートを作成してください。

水溶液の溶質、水溶液の密度の測定方法は任意とします。ただし、どのような水溶液をどのように測定したか（注意した点、工夫した点など）についても評価の対象とします。

【レポートの作成と提出方法】

レポートは、指定の解答用紙（A4 版 PDF：手書き用、もしくは A4 版 WORD：パソコンでレポートを作成し印刷）を用い、片面印刷 2 枚以内（ホッチキス等で綴じないこと）で作成してください。

レポートには、「タイトル」、「概要」、「協力者」（協力してもらった内容を含む）、「仮説、材料・道具、方法（注意した点、工夫した点を含む）」、「結果、考察（結果から気づいた点、科学的に面白いと思った点など）」、「結論」、「参考にした情報：参考にした本（題名、作者、出版社名など）、インターネットの情報である場合は Web ページの題名および URL」を記載してください。また図表等（イラストや写真を含む）を用いても構いません。

レポートは紙面（白黒のみ）で作成し、提出期限内に到着するように郵送してください（2026 年 10 月 13 日（火）必着）。ただし、2026 年 10 月 12 日（月）以前の発信局（日本国内）消印のある「速達・簡易書留」で郵送されたものに限り、2026 年 10 月 14 日（水）以降に到着した場合でも受理します。

【2 次選考での報告について】

面接室には、提出されたレポート 1 部、ボールペン、書画カメラ（レポートをスクリーンに投影できる）を準備しています。面接室で事前課題に取り組んだ内容について報告する際、これら以外を利用することはできません（資料等の持ち込みは不可）。また、報告の時間が 5 分を大幅に超過する場合は、説明途中でであっても報告を終了するよう面接官が指示する場合があります。

【問い合わせ先・送付先】

北九州市立大学国際環境工学部 093-695-3340（平日 8:30～17:15）

〒808-0135 北九州市若松区ひびきの 1 番 1 号 北九州市立大学 学務課入学試験係